

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和2年2月2日 13時45分～16時00分)

## 注 意 事 項

1. 試験問題の数は90問で解答時間は正味2時間15分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
  - (1) (例1)の問題ではaからeまでの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1) 201 歯科医業が行えるのはどれか。1つ選べ。

- a 合格発表日以降
- b 合格証書受領日以降
- c 免許申請日以降
- d 臨床研修開始日以降
- e 歯科医籍登録日以降

(例1)の正解は「e」であるから答案用紙の **e** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

201	a	b	c	d	e
			↓		
201	a	b	c	d	

答案用紙②の場合、

201	201	
a	a	
b	b	
c	→	c
d		d
e		

(2) (例2)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を2つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例2) 202 歯科医籍訂正の申請が必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 氏名変更時
- b 住所地変更時
- c 勤務先変更時
- d 診療所開設時
- e 本籍地都道府県変更時

(例2)の正解は「a」と「e」であるから答案用紙の (a) と (e) をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

202	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
202	●	(b)	(c)	(d)	●

↓

答案用紙②の場合、

202	202
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ (c)
(d)	(d)
(e)	●

(3) (例3)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を3つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例3)の質問には2つ以下又は4つ以上解答した場合は誤りとする。

(例3) 203 歯科医籍の登録事項はどれか。3つ選べ。

- a 氏名
- b 住所地
- c 勤務先
- d 生年月日
- e 本籍地都道府県

(例3)の正解は「a」と「d」と「e」であるから答案用紙の (a) と (d) と (e) をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

203	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
203	●	(b)	(c)	●	●

↓

答案用紙②の場合、

203	203
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ (c)
(d)	●
(e)	●

(4) (例4)の問題では a から e までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を4つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には3つ以下又は5つ解答した場合は誤りとする。

(例4) 204 医療法に基づき広告可能な診療科名はどれか。4つ選べ。

- a 歯科
- b 矯正歯科
- c 小児歯科
- d 審美歯科
- e 歯科口腔外科

(例4)の正解は「a」と「b」と「c」と「e」であるから答案用紙の (a) と (b) と (c) と (e) をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

204	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
204	●	●	●	(d)	●

答案用紙②の場合、

204	204
(a)	●
(b)	●
(c) →	●
(d)	(d)
(e)	●

(5) (例5)の問題では問題ごとに正答数が異なるので、それぞれに適した数の選択肢をすべて選び答案用紙に記入すること。

例えば、質問に適した選択肢が3つである場合は、2つ以下又は4つ以上解答した場合は誤りとする。

(例5) 205 歯科医師免許の絶対的欠格事由はどれか。すべて選べ。

- a 被保佐人
- b 未成年者
- c 麻薬中毒者
- d 成年被後見人
- e 罰金以上の刑に処せられた者

(例5)の正解は「a」と「b」と「d」であるから答案用紙の (a) と (b) と (d) をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

205	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
205	●	●	(c)	●	(e)

答案用紙②の場合、

205	205
(a)	●
(b)	●
(c) →	(c)
(d)	●
(e)	(e)

(6) 選択肢が6つ以上ある問題については質問に適した選択肢を1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例6)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例6) 206 平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査で人口10万人当たりの歯科医師数が最も少ないのはどれか。1つ選べ。

- a 北海道
- b 青森県
- c 茨城県
- d 埼玉県
- e 福井県
- f 和歌山県
- g 鳥取県
- h 徳島県
- i 佐賀県
- j 沖縄県

(例6)の正解は「e」であるから答案用紙の **e** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

206	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)
206	(a)	(b)	(c)	(d)	●	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)

↓

答案用紙②の場合、

206	206
(a)	(a)
(b)	(b)
(c)	(c)
(d)	(d)
(e)	●
(f)	(f)
(g)	(g)
(h)	(h)
(i)	(i)
(j)	(j)

→

(7) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例7)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例7) 207 1歳6か月児歯科健康診査の結果を表に示す。

齲蝕罹患型	O <sub>1</sub>	O <sub>2</sub>	A	B	C
人 数	12	28	6	3	1

齲蝕有病者率を求めよ。

解答： ① ② %

- |   |   |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

(例7)の正解は「20」であるから①は答案用紙の 2 を、②は 0 をそれぞれマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	<input type="radio"/> 0	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 8	<input type="radio"/> 9
207	<input type="radio"/> 0	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 8	<input type="radio"/> 9

答案用紙②の場合、

①	②
<input type="radio"/> 0	<input type="radio"/> 0
<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 1
<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 2
<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 3
<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 4
<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 5
<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 6
<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 7
<input type="radio"/> 8	<input type="radio"/> 8
<input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 9

(8) 順序問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な選択肢をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例8)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合や同じ選択肢を複数回使用した場合は誤りとする。

(例8) 208 これから地域歯科保健活動を実施する予定である。  
活動内容を実施の順番に並べよ。

解答： ① → ② → ③ → ④ → ⑤

- a 解析
- b 計画
- c 実施
- d 調査
- e 評価

(例8)の正解は①が「d」、②が「a」、③が「b」、④が「c」、⑤が「e」であるから①は答案用紙のdを、②はaを、③はbを、④はcを、⑤はeをそれぞれマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
②	<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
208 ③	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input checked="" type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
④	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input checked="" type="radio"/> d	<input type="radio"/> e
⑤	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input checked="" type="radio"/> e

答案用紙②の場合、

208

①	②	③	④	⑤
<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> a
<input type="radio"/> b	<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> b
<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input checked="" type="radio"/> c
<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> d	<input checked="" type="radio"/> d	<input checked="" type="radio"/> d	<input checked="" type="radio"/> d
<input checked="" type="radio"/> e	<input checked="" type="radio"/> e	<input checked="" type="radio"/> e	<input checked="" type="radio"/> e	<input type="radio"/> e







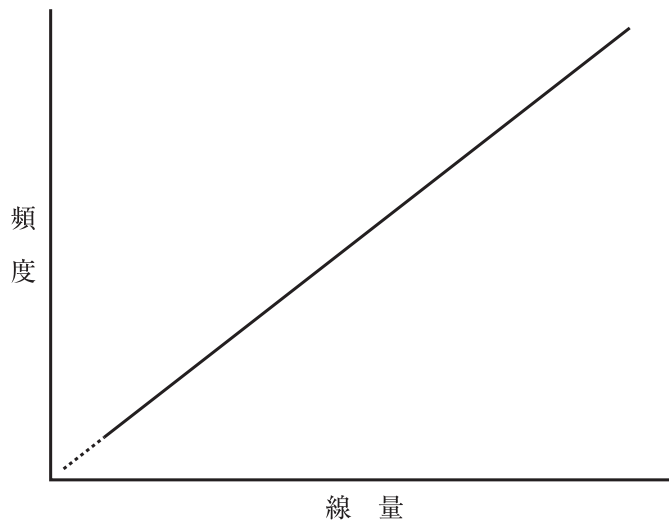








1 放射線の影響における線量と頻度との関係を図に示す。



この図に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 脱毛
- b 不妊
- c 骨壊死
- d 白内障
- e 白血病

2 軟骨性成長がみられるのどれか。1つ選べ。

- a 下顎骨
- b 口蓋骨
- c 上顎骨
- d 前頭骨
- e 頭頂骨

3 ( ) is a chronic disease caused by inherited and/or acquired deficiency in production of insulin by the pancreas, or by the ineffectiveness of the insulin produced.

( )に入るのはどれか。1つ選べ。

- a Hepatitis
- b Periodontitis
- c Osteoporosis
- d Diabetes mellitus
- e Myocardial infarction

4 骨芽細胞が産生するのはどれか。1つ選べ。

- a ムチン
- b ケラチン
- c アグリカン
- d アメロゲニン
- e I型コラーゲン

5 過換気症候群で低下するのはどれか。1つ選べ。

- a 血 圧
- b 心拍数
- c 動脈血 pH
- d 動脈血酸素飽和度
- e 動脈血二酸化炭素分圧

6 材料表面の水の接触角で評価するのはどれか。1つ選べ。

- a 耐食性
- b ぬれ性
- c フロー
- d 溶解性
- e 表面粗さ

7 ホームブリーチで用いるのはどれか。1つ選べ。

- a 過酸化水素
- b 過酸化尿素
- c 水酸化カルシウム
- d 過ホウ酸ナトリウム
- e 次亜塩素酸ナトリウム

8 プリン体の代謝産物はどれか。1つ選べ。

- a 乳酸
- b 尿酸
- c リン酸
- d ビリルビン
- e サイログロブリン

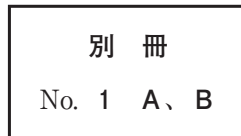
- 9 口腔粘膜の上皮性異形成の診断基準項目で構造異型はどれか。1つ選べ。
- a 濃染性核
  - b 異型核分裂
  - c 核の大小不同
  - d 細胞の形状不整
  - e 滴状の上皮釘脚形態
- 10 骨格性開咬を伴う上顎前突の特徴はどれか。1つ選べ。
- a ANBの過小
  - b 顔面角の過大
  - c Y軸角の過大
  - d 咬合平面角の過小
  - e 下顎下縁平面角の過小
- 11 乳児期の齲蝕予防法で適切なのはどれか。1つ選べ。
- a フッ化物洗口
  - b 歯間ブラシの使用
  - c フッ化物の歯面塗布
  - d デンタルフロスの使用
  - e フッ化物配合歯磨剤の使用



12 顔面部の造影 CT 横断像(別冊No. 1A)と冠状断像(別冊No. 1B)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 顎動脈
- b 顔面動脈
- c 後頭動脈
- d 浅側頭動脈
- e 上行咽頭動脈



13 セカンドオピニオンとしての対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 検査の実施
- b 転医の推奨
- c 治療の実施
- d 法廷での証言
- e 治療方針の提示

14 顎関節症の病態分類において、エックス線画像で異常が検出された場合に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 顎関節痛障害
- b 咀嚼筋痛障害
- c 変形性顎関節症
- d 復位性関節円板転位
- e 非復位性関節円板転位

15 1 秒率(FEV<sub>1</sub>%)が低下するのはどれか。1つ選べ。

- a 肝硬変
- b 狭心症
- c 心筋梗塞
- d 肺線維症
- e 気管支喘息

16 歯科技工士法で規定しているのはどれか。1つ選べ。

- a 絶対的欠格事由
- b 歯科技工士の名称使用の制限
- c 歯科技工指示書の2年間の保存
- d 市町村保健センターへの免許申請
- e 都道府県知事による歯科技工所の開設承認

17 成人の一次救命処置で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 気管挿管を行う。
- b 酸素を投与する。
- c 胸骨の上半分を圧迫する。
- d 呼吸の確認を10秒以上かけて行う。
- e 胸骨圧迫と人工呼吸を30対2で行う。

18 インシデントレポートの作成に関係するのはどれか。1つ選べ。

- a Ante の法則
- b Wolff の法則
- c Starling の法則
- d Heinrich の法則
- e Bergonié-Tribondeau の法則

19 口内法エックス線画像(別冊No. 2)を別に示す。

矢印で示す領域が白く強調される理由はどれか。1つ選べ。

- a 散 乱
- b 重 積
- c 半 影
- d 反 射
- e ひずみ

別 冊

No. 2

20 類天疱瘡患者の免疫血清学検査で陽性となるのはどれか。1つ選べ。

- a 抗 SS-A 抗体
- b 抗 BP 180 抗体
- c 抗デスマグレイン 1 抗体
- d 抗デスマグレイン 3 抗体
- e 抗サイログロブリン抗体

21 硬化した石膏の走査型電子顕微鏡像(別冊No. 3)を別に示す。

この石膏の線硬化膨張率に最も近いのはどれか。1つ選べ。

- a 0.01 %
- b 0.03 %
- c 0.1 %
- d 0.3 %
- e 1.0 %

別 冊

No. 3

22 von Harnack の換算表で、成人に対する3歳児の薬用量の割合はどれか。1つ選べ。

- a 1/6
- b 1/5
- c 1/3
- d 1/2
- e 2/3

23 プロトロンビン時間が延長するのはどれか。2つ選べ。

- a 血友病
- b 肝硬変
- c 慢性腎不全
- d ビタミンK欠乏症
- e 血小板減少性紫斑病

24 循環器疾患と症状の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 右心不全 ————— 下腿浮腫
- b 高血圧症 ————— チアノーゼ
- c 心筋梗塞 ————— 胸痛
- d 肺塞栓症 ————— 黄疸
- e 大動脈解離 ————— 蝶形紅斑

25 定型発達児の情動で2歳ころに分化するのはどれか。1つ選べ。

- a 恐れ
- b 失望
- c 心配
- d 喜び
- e 不満足

26 死体硬直が最初にみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 顎関節
- b 股関節
- c 膝関節
- d 足関節
- e 肘関節

- 27 オーラルディアドコキネシスで評価するのはどれか。1つ選べ。
- a 弾音
  - b 通鼻音
  - c 破擦音
  - d 破裂音
  - e 摩擦音
- 28 皮膚の主要常在細菌はどれか。1つ選べ。
- a *Clostridium* 属
  - b *Enterococcus* 属
  - c *Lactobacillus* 属
  - d *Staphylococcus* 属
  - e *Bifidobacterium* 属
- 29 食品表示法でアレルギーを含む食品として表示が義務付けられているのはどれか。3つ選べ。
- a 米
  - b 乳
  - c 小麦
  - d そば
  - e とうもろこし

- 30 データの種類における順序尺度はどれか。2つ選べ。
- a CPI
  - b 性別
  - c 年齢
  - d 現在歯数
  - e 要介護度
- 31 アタッチメントゲインを認める治癒形態はどれか。2つ選べ。
- a 再付着の獲得
  - b 新付着の獲得
  - c 歯の動揺の改善
  - d 上皮性付着の獲得
  - e プロービング深さの減少
- 32 国際生活機能分類(ICF)の要素と具体例の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。
- a 活動 ————— 就職
  - b 参加 ————— ボランティア活動
  - c 環境因子 ————— バリアフリー
  - d 個人因子 ————— 車椅子の使用
  - e 心身機能・構造 ————— 婚姻

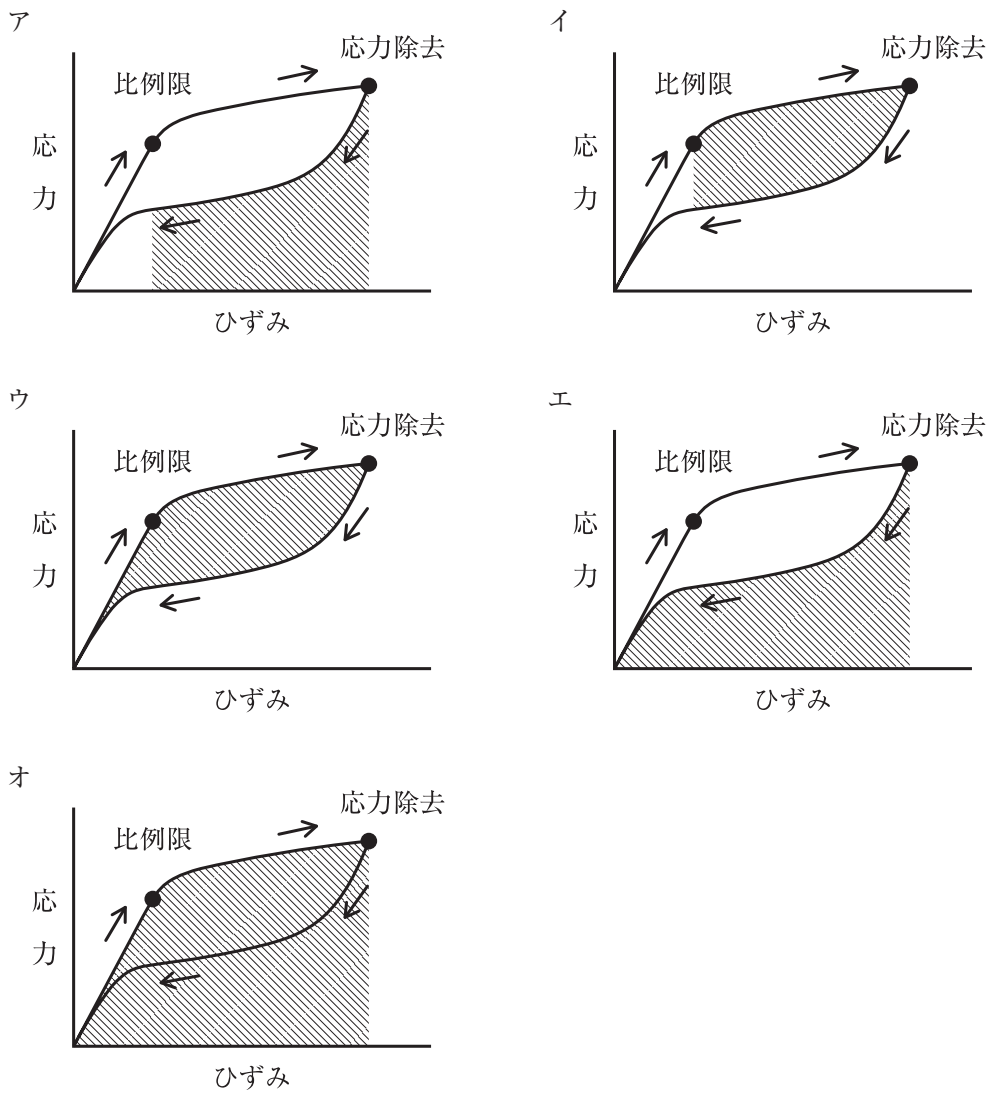
- 33 フレイルの診断に用いるのはどれか。すべて選べ。
- a 握力
  - b 体重
  - c 歩行速度
  - d 身体活動量
  - e 口腔衛生状態
- 34 腺上皮細胞と腫瘍性筋上皮細胞からなる悪性唾液腺腫瘍はどれか。1つ選べ。
- a 多形腺腫
  - b 粘表皮癌
  - c 腺房細胞癌
  - d 腺様嚢胞癌
  - e Warthin 腫瘍
- 35 夏に流行し軟口蓋に多数の水疱を形成するのはどれか。1つ選べ。
- a 水痘
  - b 風疹
  - c 麻疹
  - d 手足口病
  - e ヘルパンギーナ



36 児童福祉法で規定されているのはどれか。1つ選べ。

- a 児童の健康診断
- b 児童相談所の設置
- c 未熟児の訪問指導
- d 低出生体重児の届出
- e 自立支援医療費の支給

37 矯正用ニッケルチタン合金線の応力-ひずみ曲線を図に示す。



応力の除去後、歯に作用するエネルギー(斜線)はどれか。1つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

38 口唇と口蓋の裂を主訴として来院した生後3週の新児の顔貌写真(別冊No. 4)を別に示す。

本疾患にみられる特徴はどれか。3つ選べ。

- a 鼻尖の偏位
- b 鼻柱の短縮
- c 上唇結節の欠如
- d 上顎中切歯の先天欠如
- e 中間顎〈切歯骨〉の前方突出

別 冊

No. 4

39 歯根膜にある遅順応性の受容器はどれか。1つ選べ。

- a Krause 小体
- b Meissner 小体
- c Merkel 盤
- d Pacini 小体
- e Ruffini 神経終末

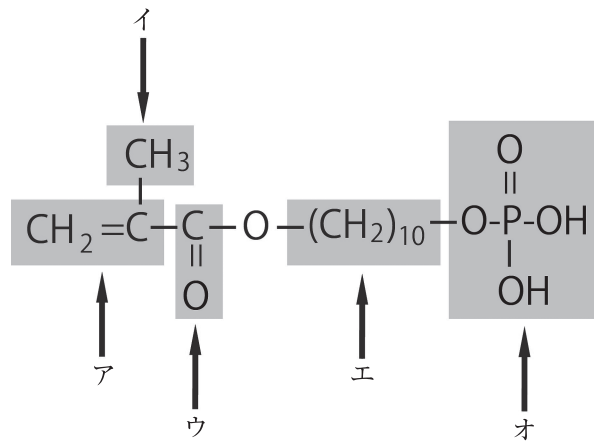
40 呼吸機能障害の重症度を評価するための指標はどれか。1つ選べ。

- a ASA-PS 分類
- b FAST 分類
- c Hugh-Jones 分類
- d NYHA 分類
- e TNM 分類

41 歯周治療における Er:YAG レーザーの用途はどれか。4つ選べ。

- a 歯石除去
- b 歯肉切開
- c 瘻孔の閉鎖
- d 肉芽組織の除去
- e メラニン色素の除去

42 接着性モノマーの構造式を示す。



歯質との接着部位はどれか。1つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

43 軟骨内骨化において軟骨細胞の増殖と分化を調節するのはどれか。1つ選べ。

- a APC
- b BRCA1
- c p53
- d PTHrP
- e RANKL

44 矯正歯科治療中の口腔内写真(別冊No. 5)を別に示す。

アーチワイヤーの屈曲に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a Howe のプライヤー
- b Young のプライヤー
- c ユーティリティープライヤー
- d Tweed のアーチベンディングプライヤー
- e Tweed のループフォーミングプライヤー

別 冊

No. 5

45 抜歯時に行う静脈内鎮静法で健忘効果を期待する時期はどれか。2つ選べ。

- a 来院時
- b 静脈路確保時
- c 浸潤麻醉時
- d 抜歯処置時
- e 帰宅時

46 慢性根尖性歯周炎の治療でフレアアップを誘発するのはどれか。1つ選べ。

- a 根管洗浄液の不足
- b 根管内レジの形成
- c 根管中央部での器具破折
- d ストリップパーフォレーション
- e オーバーインスツルメンテーション

47 65歳の男性。上顎左側側切歯欠損による審美不良を主訴として来院した。診察の結果、インプラント補綴治療を行うこととした。治療に用いた装置の写真(別冊No. 6A)と治療中の写真(別冊No. 6B)を別に示す。

この装置の目的はどれか。1つ選べ。

- a アバットメントの装着
- b 上部構造のスクリュー固定
- c インプラント体埋入方向の誘導
- d インプレッションコーピングの装着
- e エマージェンスプロファイルの設定

別 冊 No. 6 A、B
------------------

48 齶窩のない初期根面齶蝕への対応で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 暫間的間接覆髄
- b ポリアクリル酸塗布
- c レジンコーティング
- d フッ化ナトリウム塗布
- e コンポジットレジン修復

49 28歳の女性。上顎右側中切歯の審美不良を主訴として来院した。3年前、1に補綴装置を装着したが昨日の夕食中に欠けたという。冷温痛は認めない。初診時の口腔内写真(別冊No. 7)を別に示す。

適切な処置はどれか。2つ選べ。

- a 歯の漂白
- b 3/4クラウンの装着
- c ラミネートベニアの装着
- d オールセラミッククラウンの装着
- e グラスアイオノマーセメント修復

別 冊

No. 7

50 24歳の女性。右側頬部の腫脹を主訴として来院した。同部に骨様硬の腫瘤を認める。自発痛と圧痛はなく、開口障害は認めない。内科で大腸内視鏡検査を受け、腫瘤性病変を指摘されている。兄にも同様の顎骨病変がみられる。初診時のエックス線画像(別冊No. 8A)とCT(別冊No. 8B)を別に示す。

最も疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a Marfan 症候群
- b Gardner 症候群
- c Peutz-Jeghers 症候群
- d von Recklinghausen 病
- e McCune-Albright 症候群

別 冊

No. 8 A、B

51 75歳の女性。下顎左側第一大臼歯の咬合痛を主訴として来院した。昨夜食事時に自覚したという。初診時のエックス線画像(別冊No. 9A)と頬側歯頸部歯肉圧排時の口腔内写真(別冊No. 9B)を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側*	3	5	8
歯種	6		
頬側*	2	4	7

\*：プロービング深さ(mm)

適切な処置はどれか。1つ選べ。

- a 根尖搔爬
- b 歯根切除
- c 歯根分離
- d 歯根尖切除
- e ヘミセクション

別冊  
No. 9 A、B

52 癌化率が最も高いのはどれか。1つ選べ。

- a 紅板症
- b 乳頭腫
- c 白板症
- d 口腔扁平苔癬
- e 慢性カンジダ症



53 Lindhe と Nyman の根分岐部病変の分類と治療法の組合せで適切なのはどれか。

1つ選べ。

- a 1度 ——— 歯根分離
- b 1度 ——— ルートリセクション
- c 2度 ——— 歯周組織再生療法
- d 2度 ——— トンネリング
- e 3度 ——— 歯周ポケット搔爬

54 37歳の男性。上顎左側第一大臼歯の咬合時の疼痛を主訴として来院した。補綴装置の適合に問題はない。垂直打診に反応を示した。プロービング深さは全周3mm以下であった。初診時のエックス線画像(別冊No. 10A)とCT(別冊No. 10B)を別に示す。

原因として最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 根管穿孔
- b 歯根破折
- c 歯根の外部吸収
- d 未処置根管の残存
- e 歯冠漏洩〈コロナルリーケージ〉

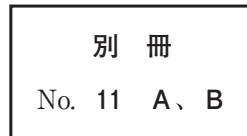
別 冊

No. 10 A、B

55 16歳の女子。口腔内の疼痛を主訴として来院した。1週前に感冒様症状があったため内科を受診し内服薬を服用したところ、翌日から発熱、口腔内の疼痛、皮膚の水疱および眼の異物感が出現したという。特記すべき既往はない。初診時の眼の写真(別冊No. 11A)と口腔内写真(別冊No. 11B)を別に示す。

最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a GVHD
- b 帯状疱疹
- c Behçet病
- d 偽膜性カンジダ症
- e Stevens-Johnson症候群



56 治療薬の長期服用による副腎皮質機能不全を考慮すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 末端肥大症
- b 関節リウマチ
- c Cushing症候群
- d 甲状腺機能亢進症
- e 全身性エリテマトーデス

57 71歳の男性。口蓋部の腫脹を主訴として来院した。半年前に自覚したが、痛みがないためそのままにしていたという。左側口蓋部に弾性硬の腫脹を認める。初診時の口腔内写真(別冊No. 12A)、CT(別冊No. 12B)、MRI(別冊No. 12C)及び生検時のH-E染色病理組織像(別冊No. 12D)を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 経過観察
- b 切開排膿
- c 開窓
- d 放射線療法
- e 外科的切除

別冊 No. 12 A、B、C、D
----------------------

58 フラップ手術に使用する器具の写真(別冊No. 13)を別に示す。

使用順序で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ア→イ→エ→オ→ウ
- b イ→ア→オ→ウ→エ
- c ウ→ア→オ→イ→エ
- d ウ→イ→ア→オ→エ
- e オ→ウ→ア→エ→イ

別冊 No. 13
--------------

59 73歳の女性。義歯が当たって痛いことを主訴として来院した。7年前に下顎部分床義歯を製作し問題なく使用していたが、最近になって噛みしめると下顎右側舌側部に疼痛が生じるようになったという。検査の結果、支台装置の適合に問題はなかった。初診時の義歯装着時の口腔内写真(別冊No. 14A)、義歯撤去時の口腔内写真(別冊No. 14B)及び手圧による適合試験の写真(別冊No. 14C)を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 床の不適合
- b 維持力の低下
- c 人工歯の咬耗
- d 義歯の回転沈下
- e リンガルバーの変形

別 冊  
No. 14 A、B、C

60 4歳の女兒。上顎乳前歯部の外傷を主訴として来院した。昨夜転倒し強打したという。A|Aの動揺度は3度で接触痛がある。初診時の口腔内写真(別冊No. 15A)とエックス線画像(別冊No. 15B)を別に示す。

A|Aに対して行うべき処置はどれか。1つ選べ。

- a 整復固定
- b コンポジットレジン修復
- c 生活歯髄切断
- d 抜 髄
- e 抜 歯

別 冊  
No. 15 A、B

61 象牙質知覚過敏症に有効なのはどれか。2つ選べ。

- a リン酸
- b HEMA
- c 過酸化水素
- d シュウ酸カリウム
- e フッ化ナトリウム

62 35歳の女性。上顎左側小白歯部の動揺を主訴として来院した。6か月前から自覚していたがそのままにしていたという。歯周基本治療後に症状が改善されなかったためフラップ手術を行い、骨欠損形態を確認した。初診時の口腔内写真(別冊No. 16A)、エックス線画像(別冊No. 16B)及び術中の写真(別冊No. 16C)を別に示す。歯周基本治療後の再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

唇頰側*	3	3	5	⑤	3	4	4	3	5
歯種	3			4			5		
口蓋側*	3	3	5	⑥	3	4	4	5	5
動揺度**	0			1			0		

\* : プロビング深さ(mm)

○印: プロビング時の出血

\*\* : Millerの判定基準

術中の所見を踏まえ、次に行う処置はどれか。2つ選べ。

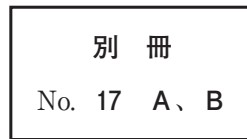
- a 自家骨移植
- b 歯槽骨切除
- c 歯肉結合組織移植
- d FGF-2製剤の応用
- e オドントプラスティー

別冊  
No. 16 A、B、C

63 11歳の男児。歯と歯の間に隙間があるのが気になり来院した。初診時の口腔内写真(別冊No. 17A)とエックス線画像(別冊No. 17B)を別に示す。

空隙歯列の原因はどれか。3つ選べ。

- a 過剰歯
- b 埋伏歯
- c 癒合歯
- d 矮小歯
- e 先天欠如歯



64 局所麻酔薬に添加されているアドレナリンとの相互作用で血圧低下を起こす危険性があるのはどれか。2つ選べ。

- a  $\beta$ 遮断薬
- b 三環系抗うつ薬
- c フェノチアジン系薬物
- d ブチロフェノン系薬物
- e ベンゾジアゼピン系薬物

65 25歳の女性。齲蝕治療を希望して来院した。脳性麻痺と診断されている。歯科治療時の姿勢(別冊No. 18)を別に示す。

この姿勢の目的はどれか。2つ選べ。

- a 転落の防止
- b 筋緊張の抑制
- c 低血圧の予防
- d 鼻呼吸の促進
- e 咳嗽反射の誘発

別 冊  
No. 18

66 7歳の男児。初診時の口腔内写真(別冊No. 19A)、エックス線画像(別冊No. 19B)及び3D-CT(別冊No. 19C)を別に示す。

上顎右側第一大臼歯の近心傾斜の原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a Cの低位
- b Eの埋伏
- c Dの遠心傾斜
- d 4の歯胚の位置異常
- e 7の歯胚の位置異常

別 冊  
No. 19 A、B、C



67 45歳の男性。口が開きにくいことを主訴として来院した。検査の結果、両側顎関節強直症と診断し、全身麻酔下に顎関節授動術を行うこととした。初診時の咬合時と最大開口時の口腔内写真(別冊No. 20)を別に示す。

気管挿管に有用なのはどれか。1つ選べ。

- a ビデオ喉頭鏡
- b 経口エアウェイ
- c ラリンジアルマスク
- d 気管支ファイバースコープ
- e マッキントッシュ型喉頭鏡

別 冊

No. 20

68 48歳の女性。上顎左側第二小白歯の破折による冷水痛を主訴として来院した。10年前に齲蝕治療のためメタルインレー修復を受けたという。検査の結果、抜髄処置後、鑄造支台築造を行うこととした。根管充填後に仮封した口腔内写真(別冊No. 21A)と回転切削器具の写真(別冊No. 21B)を別に示す。

仮封材除去に続いて行う処置に使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別 冊

No. 21 A、B

69 55歳の男性。下顎左側第一小臼歯の変色を主訴として来院した。6か月前に気付いたが痛みがないためそのままにしていたという。検査の結果、コンポジットレジン修復を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 22A)とエックス線画像(別冊No. 22B)を別に示す。

窩洞形成時に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a 圧排コード
- b ガムリトラクター
- c サービカルマトリックス
- d Tofflemire 型リテーナー
- e Ivory のシンプルセパレーター

別 冊 No. 22 A、B
-------------------

70 口腔乾燥を主訴として来院した患者の酸刺激前後の唾液腺シンチグラム(別冊No. 23)を別に示す。

最も機能低下がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 右側顎下腺
- b 左側顎下腺
- c 右側耳下腺
- d 左側耳下腺
- e 両側耳下腺

別 冊 No. 23
---------------

71 義歯の写真(別冊No. 24)を別に示す。

陰圧による維持の向上に関与するのはどれか。2つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別 冊

No. 24

72 口腔習癖と不正咬合の組合せで正しいのはどれか。3つ選べ。

- a 口呼吸 ————— 上顎歯列の狭窄
- b 咬爪癖 ————— 反対咬合
- c 舌突出癖 ————— 上下顎前歯の舌側傾斜
- d 母指吸引癖 ————— 開 咬
- e 下唇の咬唇癖 ————— 上顎前歯の唇側傾斜

73 75歳の男性。食事に時間がかかることを主訴として家族と来院した。半年前に気付いたがそのままにしていたという。検査結果の一部を表に示す。

評価項目	判定
口腔不潔	無
口腔乾燥	無
咬合力低下	無
舌口唇運動機能低下	有
低舌圧	有
咀嚼機能低下	無
嚥下機能低下	無

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 構音訓練
- b 舌抵抗訓練
- c 頸部可動域訓練
- d バルーン拡張訓練
- e プッシング・プリング訓練

74 5歳の女児。上顎前歯の形態異常を近医で指摘され来院した。2か月前に上顎左側乳中切歯が脱落し後継歯が萌出してきたという。初診時の口腔内写真(別冊No. 25 A)とエックス線画像(別冊No. 25 B)を別に示す。

治療方針の決定に有用なのはどれか。1つ選べ。

- a MRI
- b 咬合力検査
- c 歯髄電気診
- d 歯周ポケット検査
- e 歯科用コーンビーム CT

別 冊

No. 25 A、B

75 50歳の女性。身長150 cm、体重60 kg。事務職で座位での仕事が多く、日常生活で運動する機会が少ない。食事摂取量の調査結果の一部を表に示す。

	項目	一日の摂取量
ア	エネルギー	3,000 kcal
イ	たんぱく質	55 g
ウ	カルシウム	700 mg
エ	食塩	10 g
オ	野菜	250 g

改善すべきなのはどれか。3つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

76 遊離端義歯の設計で、最も優先すべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 囲繞性の確保
- b 維持力の付与
- c 咬合圧の分散
- d 受動性の付与
- e 拮抗作用の確保

77 39歳の女性。口臭を主訴として来院した。今朝起床時の飲食は緑茶のみであるという。プロービング深さは全歯3 mm以下で、O'LearyのPCRは15%であった。口腔清掃指導を行ったところ、2週後の再来院時には口臭の訴えは認められなくなった。初診時の舌の写真(別冊No. 26)と初診時と再来院時の口臭検査結果の一部を表に示す。

	初診時	再来院時
官能検査	かすかに感じる 不快臭の存在	不快臭なし
ガスクロマトグラフィー		
硫化水素(ng/10 mL)	2.5*	0
メチルメルカプタン(ng/10 mL)	0	0
ジメチルサルファイド(ng/10 mL)	0	0

\*：認知閾値以上

最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 仮性口臭症
- b 口臭恐怖症
- c 生理的口臭
- d 飲食物由来の口臭
- e 口腔由来の病的口臭

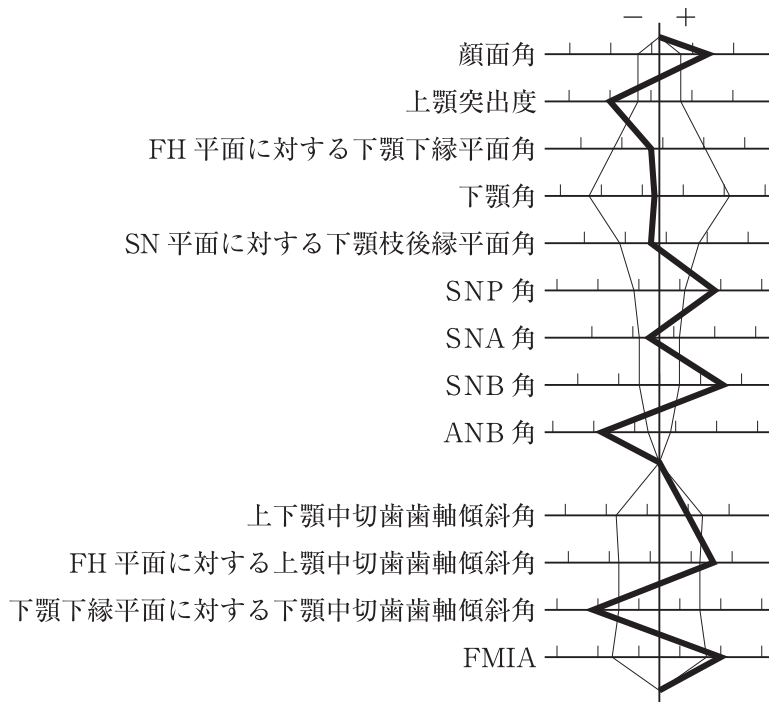
別 冊 No. 26
---------------

78 介護保険において居宅療養管理指導を行うのはどれか。3つ選べ。

- a 歯科医師
- b 管理栄養士
- c 歯科衛生士
- d 社会福祉士
- e 介護支援専門員



79 20歳の女性。受け口を主訴として来院した。検査の結果、顎矯正手術による下顎の後方移動を行うこととした。初診時の顔面写真(別冊No. 27A)、口腔内写真(別冊No. 27B)及びエックス線画像(別冊No. 27C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



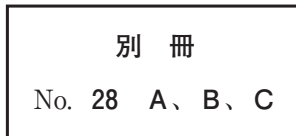
術前矯正治療で行うのはどれか。2つ選べ。

- a 上顎歯列の空隙閉鎖
- b 下顎前歯の舌側傾斜
- c 緊密な咬頭嵌合の獲得
- d 下顎歯列正中と顔面正中の一致
- e 上下顎歯列弓形態の不調和の改善

別冊  
No. 27 A、B、C

80 55歳の男性。下顎右側第一大臼歯欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。5年前に「6」を抜歯し、そのままにしていたという。診察の結果、「7」の前処置後に固定性ブリッジを装着することとした。初診時の口腔内写真(別冊No. 28A)、エックス線画像(別冊No. 28B)及び前処置中の口腔内写真(別冊No. 28C)を別に示す。前処置により期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a 帯環効果の獲得
- b 歯冠歯根比の改善
- c 欠損部顎堤の形態改善
- d 咬合圧負担能力の向上
- e 支台歯形成時の露髄防止



81 全身性炎症反応症候群の診断基準項目はどれか。4つ選べ。

- a 血 圧
- b 体 温
- c 呼吸数
- d 心拍数
- e 白血球数

82 38歳の男性。下顎右側第一小白歯のインレー破折を主訴として来院した。昨日、食事中に破折したという。検査の結果、2ステップセルフエッチングシステムを用いて補修修復を行うこととした。処置中の口腔内写真(別冊No. 29)を別に示す。

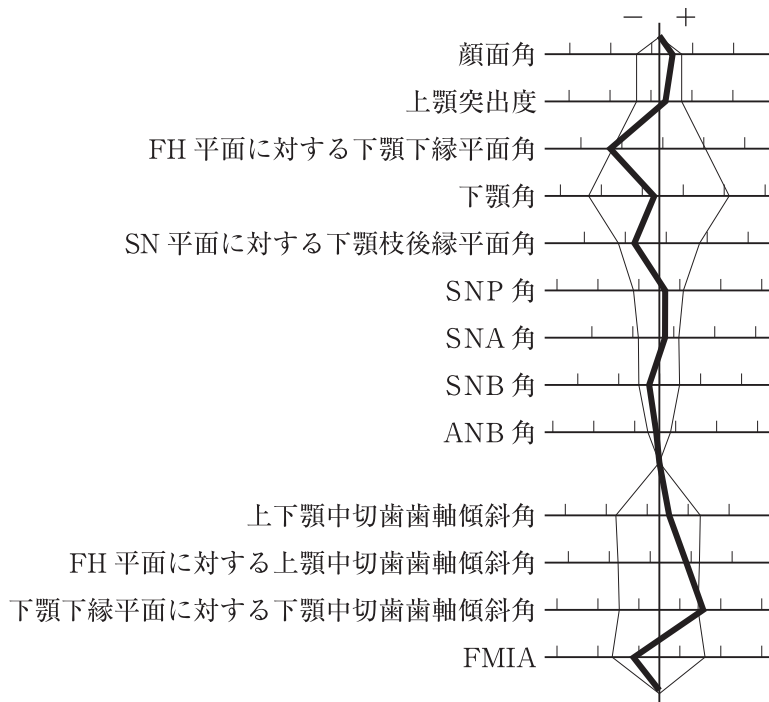
必要なのはどれか。3つ選べ。

- a シラン処理
- b プライミング処理
- c ボンディング処理
- d レジンコーティング
- e レジンインプレグネーション

別 冊

No. 29

83 8歳の女兒。前歯の歯並びが悪いことを主訴として来院した。生後5か月時に口唇形成術を受けている。初診時の顔面写真(別冊No. 30A)、口腔内写真(別冊No. 30B)及びエックス線画像(別冊No. 30C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



正しい所見はどれか。2つ選べ。

- a 唇顎裂
- b 骨格性Ⅲ級
- c ハイアングル
- d 臼歯部交叉咬合
- e 上顎左側側切歯の欠如

別冊  
No. 30 A、B、C

84 口腔内に装着する装置の写真(別冊No. 31)を別に示す。

製作にあたり、医師の診断が必要なのはどれか。1つ選べ。

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別 冊

No. 31

85 30歳の女性。上顎中切歯の変色による審美不良を主訴として来院した。変色は萌出時からみられたという。検査の結果、修復処置を行うこととした。初診時の口腔内写真(別冊No. 32A)、支台歯形成後に歯質の削除量の確認を行っている写真(別冊No. 32B)及び修復物試適時の写真(別冊No. 32C)を別に示す。

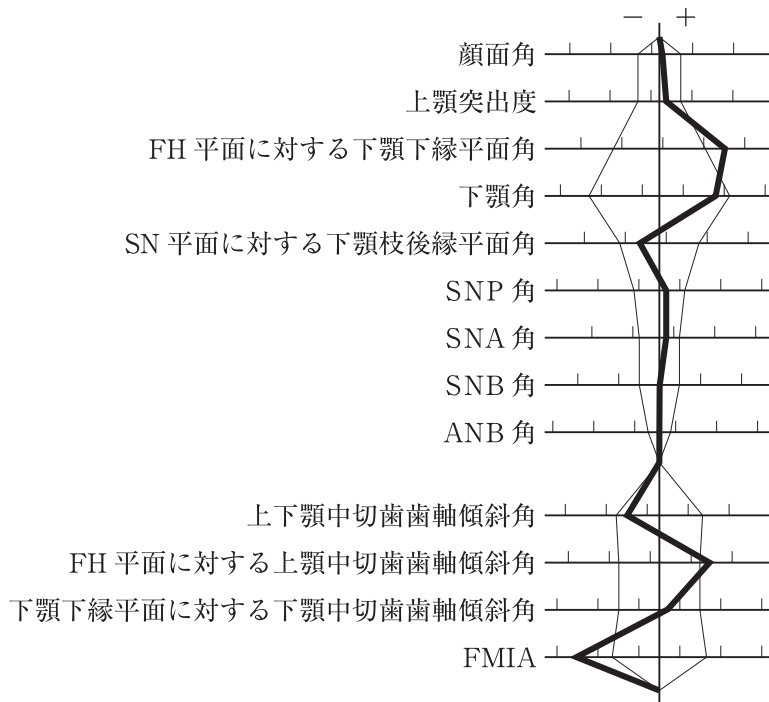
修復物装着時に歯面に行うのはどれか。1つ選べ。

- a シラン処理
- b 過酸化水素水処理
- c フッ化水素酸処理
- d サンドブラスト処理
- e リン酸エッチング処理

別 冊

No. 32 A、B、C

86 14歳の女子。口元の突出感を主訴として来院した。検査の結果、上下顎両側第一小臼歯を抜去してマルチブラケット装置による矯正歯科治療を行うこととした。初診時の顔面写真(別冊No. 33A)、口腔内写真(別冊No. 33B)及びエックス線画像(別冊No. 33C)を別に示す。セファロ分析の結果を図に示す。



マルチブラケット装置と併用するのはどれか。3つ選べ。

- a リップバンパー
- b 上顎前方牽引装置
- c ハイプルヘッドギア
- d スライディングプレート
- e トランスパラタルアーチ

別冊  
No. 33 A、B、C

87 61歳の男性。上顎前歯部ブリッジの動揺を主訴として来院した。7年前に③②1|1②③のブリッジを製作したが、1年前から徐々に動揺が増大してきたという。検査の結果、すべての支台歯の抜去が必要と診断し、義歯製作のため印象採得と咬合採得を行った。初診時の口腔内写真(別冊No. 34 A)とエックス線画像(別冊No. 34 B)を別に示す。

作業用模型上で行うのはどれか。2つ選べ。

- a サベイング
- b 歯冠豊隆の修正
- c 抜去予定歯の削除
- d ポストダムの付与
- e レストシートの形成

別 冊

No. 34 A、B

88 75歳の男性。右側頬部の腫脹を主訴として来院した。3か月前に自覚したが、痛みがないためそのままにしていたという。耳鼻咽喉科で外科的治療の既往がある。右側眼窩下部から頬部にかけて無痛性の腫脹を認める。初診時のエックス線画像(別冊No. 35A)とCT(別冊No. 35B)を別に示す。

最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 骨腫
- b 骨肉腫
- c 脂肪腫
- d 扁平上皮癌
- e 術後性上顎嚢胞
- f 真菌性上顎洞炎
- g 線維性異形成症

別冊

No. 35 A、B



89 ある小学校で集団フッ化物洗口を実施するため、2% NaF 溶液を希釈して600 mL のフッ化物洗口液(F 濃度：225 ppm)を作製することとした。

2% NaF 溶液の必要量を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：   mL

- |   |   |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

90 アクチバトール製作過程の写真(別冊No. 36)を別に示す。  
実施の順番に並べよ。

解答： ① → ② → ③ → ④ → ⑤

- a ア
- b イ
- c ウ
- d エ
- e オ

別 冊

No. 36











